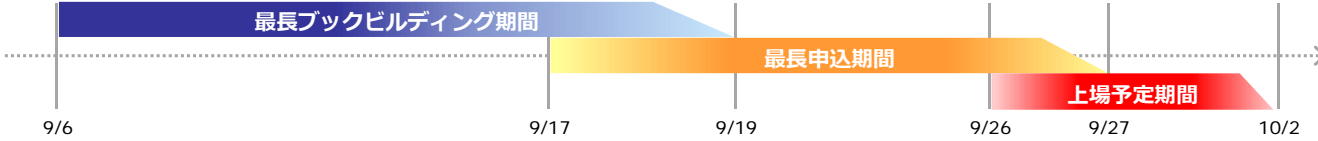


## IPO銘柄 グロースエクスパートナース (244A・グロース)

コード	投資単位	公開株式数	仮条件（上限PER）	主幹事証券
244A	100株	公募：44.34万株 売出：29.55万株（OA11.08万株）	1,480円～1,530円 （10.3倍）	野村證券

## ■日程



## エンタープライズ企業を主要顧客としたDX事業を展開

## ■事業内容

各業界におけるリーディングカンパニーであるエンタープライズ企業を主な顧客とし、顧客のエンタープライズDX（デジタルトランスフォーメーション）を実現するエンタープライズDX事業を展開。DX推進支援事業が中核で、大手企業を中心とした顧客向けのDX支援コンサルティング、システム企画・開発・運用サービスを展開。DX支援プロダクト・サービス事業では、組織変革・DX人材育成教育サービスや、顧客自らDXソリューションを開発できるプロダクトを提供することで、顧客の自走型DX組織の実現を支援。デジタルサービス共創事業では、顧客とともにデジタルサービスを共同開発し、顧客の製品・サービスを利用するユーザーのDXや、顧客が属する業界全体のDXを支援している。エンタープライズDX事業の単一セグメント。

## ■特徴

顧客自ら事業価値を創造し続ける組織へ変革させるDX支援を特徴としている。関係性が深耕した顧客とはDX推進組織の共同運営、デジタルサービスの共同開発などの共創フェーズに発展している。

## アナリストコメント

## ■定量分析

25年8月期の連結経常利益は、前期比31.0%増の7億4,100万円を計画する。流通・医療・スマートモビリティ・百貨店など、各業界の大手企業に向けたデジタルプラットフォーム構築の取り組みが増加し、売上事業規模が拡大している。

## ■定性分析

DX支援を前面に押し出しているものの、いわゆる中堅SIで、ビジネスモデル自体に新鮮味は乏しい。大手企業向けにビジネスを展開しており、業績の安定感は強い。4社同日上場のうちのひとつで投資家の注目は分散している。

## ■需給状況

仮条件の上限で試算した市場からの吸収金額は13億円。特段の荷もたれ感はないものの、4社同日上場であるため、初値買い資金の分散に悪影響を受ける可能性がある。既存株主にはロックアップが付されている。

（小泉 健太）

## ■類似企業

グロースエクスパートナース (244A・グロース)	予想PER 10.3倍 (仮条件上限)
ランドコンピュータ(3924・プライム)	予想PER 10.2倍
オービスシステム(5576・スタンダード)	予想PER 10.5倍

## ■引受証券

野村證券、大和証券、SBI証券、楽天証券、岡三証券

## 業績・財務指標

	売上高 (百万円)	前年比 (%)	経常利益 (百万円)	前年比 (%)	純利益 (百万円)	前年比 (%)	EPS (円)	1株あたり 年間配当金(円)
23年8月期(実績)	3,736	13.5	396	27.2	279	37.8	103.0	0.00
24年8月期(会社予想)	4,377	17.2	566	42.7	362	30.1	133.8	—
25年8月期(会社予想)	5,030	14.9	741	31.0	459	26.6	148.7	—

※24年6月に株式分割(1株→20株)を実施。23年8月期のEPSは遡及修正

	発行済み 株式総数(株)	総資産 (百万円)	純資産 (百万円)	資本金 (百万円)	BPS (円)	自己資本比率 (%)	自己資本当期 純利益率(%)
22年8月期	147,000	3,029	1,154	105	426.1	38.1	19.6
23年8月期	147,000	2,955	1,455	105	537.1	49.3	21.4

※22年8月期および23年8月期のBPSは遡及修正

## 大株主上位(上場前)

	氏名または名称	所有株式数(株)	所有割合(%)
1	渡邊 伸一	1,393,400	45.51
2	Watanabe&Partners(株)	600,000	19.60
3	ニプロ(株)	130,000	4.25
3	豊田通商(株)	130,000	4.25
5	奥山 秀朗	100,000	3.27
5	(株)三越伊勢丹システム・ソリューションズ	100,000	3.27
7	小野 純一	66,000	2.16
8	河西 健太郎	56,000	1.83
9	鈴木 雄介	32,000	1.05
10	鎌田 悟	26,000	0.85
10	安場 直史	26,000	0.85

## 経営陣

役職	氏名
代表取締役社長	渡邊 伸一
取締役 コーポレート統括本部長	河西 健太郎
取締役 コンサルティング事業統括	鈴木 雄介
取締役 営業企画統括	鎌田 悟
取締役	浦田 努
取締役	黒崎 守峰
取締役	井熊 実
取締役	永松 昌一
取締役	佐々木 麻理
常勤監査役	香川 朋啓
監査役	内田 裕二
監査役	久保田 良則

# ウェルスアドバイザーIPOレポートの読み方

## 特徴

ウェルスアドバイザーIPO（※1）レポートでは、日本国内の取引所に新たに上場する銘柄を取り上げ、ウェルスアドバイザーが位置する中立的な第三者としての立場からIPOに関する情報を提供いたします。ブックビルディング（※2）が始まる前にレポートを提供することにより、IPOへの参加を検討している投資家にとって有用な情報となるでしょう。ウェルスアドバイザーIPOレポートには、企業名・コード・公開株式数など基本情報やブックビルディング期間・申込期間などIPO日程のほか、ウェルスアドバイザーの担当アナリストによるコメントを掲載いたします。

- ※1 IPO (Initial Public Offering) : 新規株式公開。
- ※2 ブックビルディング: 引受証券会社が機関投資家などの意見をもとに決定した仮条件を投資家に提示し、投資家の需要がどの程度あるかを把握することによって、マーケットの動向に即した公開価格を決定する方法。一般的に需要積み上げ方式と呼ばれる。

## 項目説明

### ■ 事業内容

新規上場する企業の事業概略を解説します。主要製品やサービスのほか、セグメント別の売上高構成比率などを記載。新規上場時の事業の状況や、先行きの見通しなども交えて分かり易くお伝えいたします。

### ■ 特徴

新規上場企業の設立経緯から現在の事業環境、ビジネスモデルや事業の強み、顧客動向、業績内容、海外展開、経営陣など様々な観点から特筆すべきエッセンスのみを抽出し、掲載いたします。

### ■ 定量分析

新規上場時に開示される前期、前々期の業績実績と今期の会社計画を用い、業績の成長性や収益性、財務安定性の面から新規上場銘柄を分析いたします。

### ■ 定性分析

新規上場銘柄が持つ事業の特性や事業環境、セクター動向などを踏まえ、定性的な評価をするほか、足元の株式市場の状況などを考慮して、マーケットから見た新規上場銘柄に対する見方なども掲載します。

### ■ 需給状況

公募・売り出しの株数と仮条件をふまえ、市場からの吸収金額を試算するほか、足元の新興市場の動向、類似企業の株価推移、ベンチャーキャピタルによる保有株放出の可能性なども考慮し、上場初日の需給状況を予想いたします。

### ■ 類似企業

新規上場企業と同じ業種に属する競合他社や類似企業を取り上げてPERを併記いたします。PERの水準は初値の参考指標として有効です。

## 本資料のご留意事項

- ・本資料は投資判断の参考としての情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。銘柄の選択、投資判断の最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。
- ・本資料は、SBI証券が、ウエルスアドバイザー株式会社が信頼できると判断して作成したレポートを有償で提供を受けておりますが、その正確性、安全性等について保証するものではありません。本資料に掲載された意見は、作成日における判断であり、予告なしに変更される場合があります。
- ・本資料の著作権、知的所有権等一切の権利はウエルスアドバイザー株式会社に帰属しますので、許可なく複製、転写、引用等を行うことを禁じます。

## 手数料およびリスク等について

### 国内株式取引の手数料

・株式取引にあたっては、所定の手数料がかかります（手数料はお客様の取引コース、取引チャネル、取引プランや売買代金等により異なることから記載しておりません）。詳しくは、SBI証券WEBサイトの当該商品等のページ、金融商品取引法に係る表示又は上場有価証券等書面等をご確認ください。

### 国内株式取引のリスク情報について

- ・国内株式の取引は、株価の変動等により損失が生じるおそれがあります。
- ・信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行うことができることから、時として多額の損失が発生する可能性を有しています。
- ・信用取引の対象となっている株価の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、その損失の額が、差入れた委託保証金額を上回るおそれがあります。

### 留意点

- ・SBI証券が保有する株式等や主幹事担当会社の重要な開示事項（利益相反関係等）についてはSBI証券WEBサイト（[http://search.sbisecc.co.jp/v2/popwin/info/home/pop690\\_kajji.html](http://search.sbisecc.co.jp/v2/popwin/info/home/pop690_kajji.html)）をご確認ください。または、カスタマーサービスセンター（0120-104-214（携帯電話・PHSからは03-5562-7530））までお問い合わせください。
- ・取引コースや商品ごとに手数料等およびリスクが異なりますので、契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、ウェブサイト、等をよくご確認ください。または最寄の取扱店までお問い合わせください。
- ・最終的な投資判断は目論見書の内容をご確認ください。目論見書はSBI証券のホームページで入手いただけます。

商号等：株式会社SBI証券 金融商品取引業者 登録番号：関東財務局長（金商）第44号 加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会 一般社団法人第二種金融商品取引業協会
---